

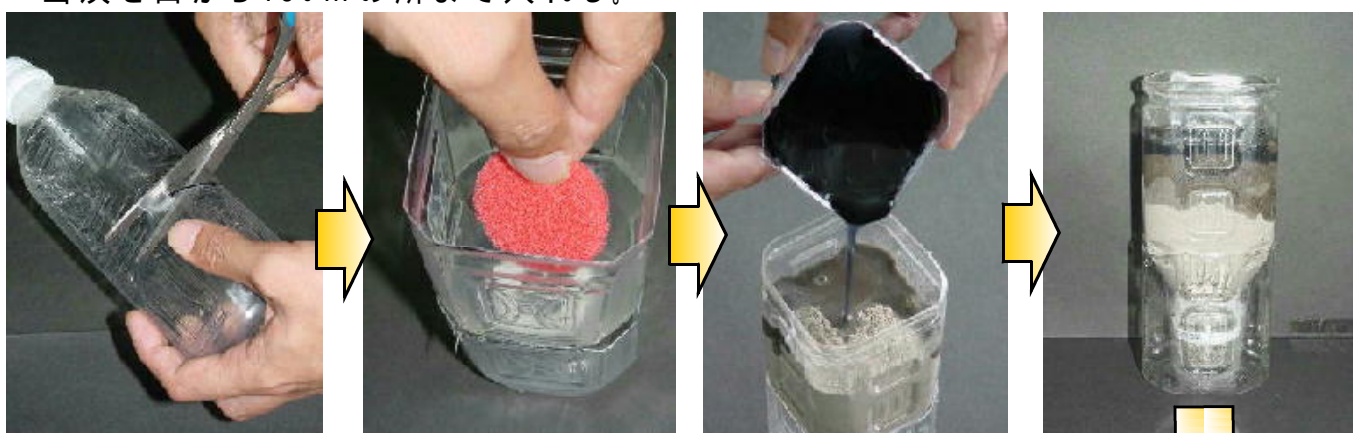
火山灰で水をきれいにしてみよう

準備

火山灰、ペットボトル(500ml:1本)、はさみやカッター、ナイロンたわし(ガーゼを重ねてもよい)、水、青インク

実験装置の作り方

- 1 500mlのペットボトルを、カッターやはさみを使って底から約7cmの所で切り取る。
- 2 切ったペットボトルの上の部分を、ふたを取って、逆さまにして、下の部分にのせる。
- 3 ナイロン製のたわしを直径約3cmの円形に切って、ペットボトルの口に置き、火山灰を口から10cmの所まで入れる。



実験の方法

- 1 100mlの水に青インクを10滴垂らした青い液をつかって少しずつ火山灰の入ったペットボトルに入れていく。
- 2 しばらくそのままにして、水がしみ込む様子と、出てくる水の色を観察する。青い色はどうなったかな。



発展

北海道で、きれいな水がわき出している場所を地図から探してみよう。そこはどんな場所だろう。近くにならがあるだろう。

火山灰に変えて、軽石、身近な土、小さくした木炭、小石、植物など身近なもので実験を行ってみよう。水をきれいにするのは、どれかな。

情報

火山灰や軽石は、近くに火山のある地域であれば、近くの崖や土を掘ることで見つけることができます。大人の人と一緒に火山灰を探してみましよう。また、園芸店でも火山灰を販売しています。

